

赤ちゃん医学から生まれた

Aprica

ズッコ ベッド
ZUCCObed
イージー タッチ
Easy-Touch

ヨコ・タテ抱っこ・簡易抱っこ・おんぶ兼用タイプ

取扱説明書／保証書

この度は、アプリカ製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
ご使用になる前に、本書をよくお読みのうえ正しくお使いください。

- ・ご使用になる前に、本書をよくお読みのうえ正しくお使いください。
また、本書は必ず保管してください。

もくじ

ご使用上の注意	1～3	ヨコ抱っこの使いかた	7～8
警告	1～2	お子さまへの取り付け	7
注意	3	使用者への取り付け	8
禁止事項	3	タテ抱っこ・簡易抱っこの使いかた	9～10
ご使用前の確認	4	お子さまへの取り付け	9
本体と付属品の名称	4	使用者への取り付け	10
使用期間とご使用方法	5	おんぶの使いかた	11～12
各部の使いかた	6	お子さまへの取り付け	11
回転バックルの使い方	6	使用者への取り付け	12
ショルダーベルトの長さ調整	6	お手入れの仕方	13
フックベルトの長さ調整	6	SGマークについて	14
フックの外しかた	6	保証書	14

〈アフターサービスについての連絡先〉

アプリカ・チルドレンズプロダクツ株式会社

〈電話連絡先〉

お客様サポートセンター TEL **0120-415-814**

受付時間：AM10：00～PM5：00（土、日、祝日、当社所定休日を除く）

〈製品をお送りいただく場合のみの宛先〉

〒632-0221 奈良県奈良市都祁白石町1397-1
アプリカ 奈良サービスセンター ☎ (0743) 84-2050

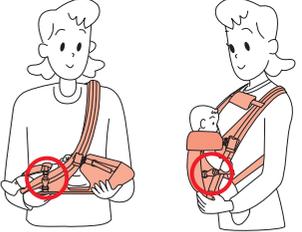
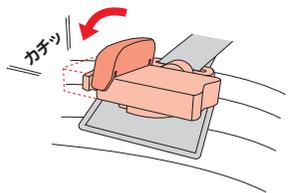
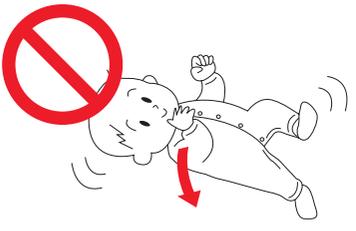
ご使用上の注意

- 「警告」、「注意」の表示は、これらの注意事項が守られなかった場合に予想される、危害・損害の切迫度や大きさにより区分したもので、「禁止」の表示と共に大変重要な内容です。必ず守ってください。

表示	表示の内容
 警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。
 注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害が生じる可能性が想定される内容です。
 禁止	絶対してはいけない内容です。

- 警告** ・ 誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。

警告 (けいこく) WARNING

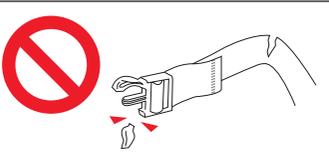
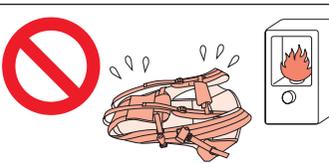
	必ずD型カンにフックをかけて使用する。	お子さまが転落などによりけがや危険になるおそれがあります。
	回転バックルは確実にとめ、必ずボタンカバーを閉じて使用する。	
	ヨコ抱っこでは、寝返りができるお子さまに使用しない。	
	ヨコ抱っこでは、体重6kg (参考月齢4ヶ月) 以上、あるいは取り付け時に頭部がヘッドサポート部を越える座高のお子さまには使用しない。	

警告 (けいこく) WARNING

	ヨコ抱っこでは、ショルダーベルトをけさ掛けにし(頭と片腕を通します)、お子さまを両手で支えて使用する。	お子さまが転落などによりけがや危険になるおそれがあります。
	抱っこでは、体重11.3kg (参考月齢12ヶ月) を超えるお子さまに使用しない。	
	タテ抱っこ、簡易抱っこおよび、おんぶでは、首のすわらないお子さまには使用しない。	
	おんぶでは、体重14.9kg (参考月齢30ヶ月) を超えるお子さまに使用しない。	
	使用中は、走ったり、跳んだり、前かがみなど無理な姿勢をとったりしない。	
	タテ抱っこでは、必ず調節ベルトをとめ、お子さまを両手で支えて使用する。	
 鏡	OK! 	バックルやフック、ホックが確実にとまっていることを確認して使用する。

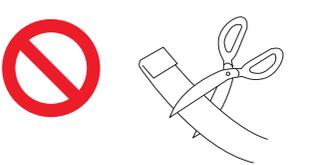
注意

・誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害が生じる可能性が想定される内容です。

⚠ 注意 (ちゅうい) CAUTION	
	<p>ほ乳後 30 分以内および、連続 2 時間以上は使用しない。</p> <p>お子さまが体調を損なうおそれがあります。</p>
	<p>使用者が痛みや不快感を感じた場合は使用を中止する。</p> <p>使用者が体調を損なうおそれがあります。</p>
	<p>お子さまの体格に合わせて、フックベルトを確実に締めること。</p> <p>お子さまが転落などによりけがや危険になるおそれがあります。</p>
	<p>バックルやフック、ホックが破損したり、ほつれ、破れ、きずがある状態では使用しない。</p> <p>お子さまが転落などによりけがや危険になるおそれがあります。</p>
	<p>ストーブなど火の近くに放置しない。</p> <p>製品が変形し性能を維持できなくなります。</p>

禁止事項

・次のような使用は絶対しないでください。

🚫 禁止 (きんし) PROHIBITION	
	<p>ベルトの先端の返し縫い部を、ほどいたり、切り落とした後の使用。</p>
	<p>屋外に放置し、雨などにさらした後の使用。</p>
	<p>その他、荷物などの運搬や、お子さまを抱っこ、おんぶする以外の目的での使用。</p>

ご使用前の確認

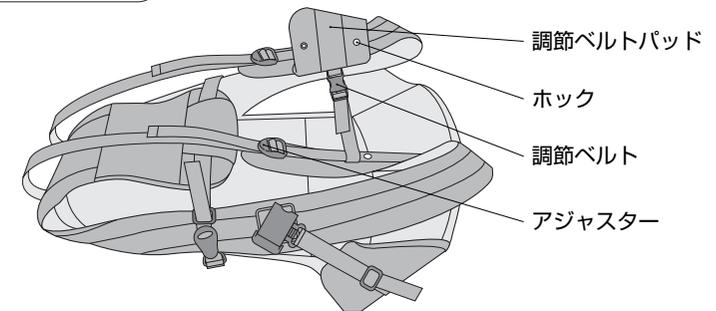
- ・製品を箱から取り出した後は、部品が揃っているか、破損がないかを確認してください。
- ・欠品や破損など、ございましたら使用を中止し、お買い上げの販売店または弊社までご連絡ください。

警告

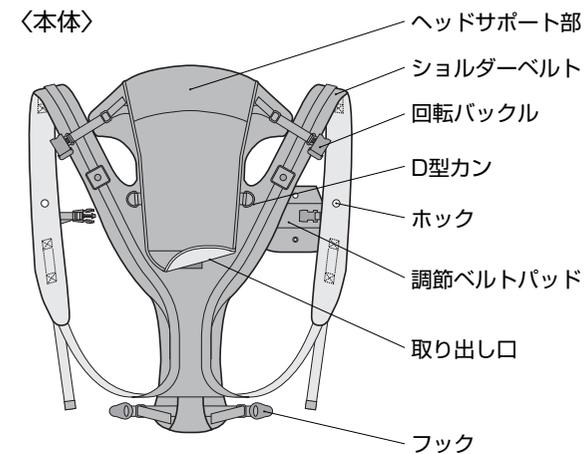
- ・製品が入っている袋を、お子さまの手の届く所に放置しない。お子さまがかぶって窒息するおそれがあります。

本体と付属品の名称

箱から出した状態



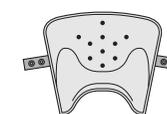
部品を取り外した状態



パッド類

- ・ケースから取り出した状態では、パッドは本体にセットされております。(採用機種のみ)

<睡眠マモール I>



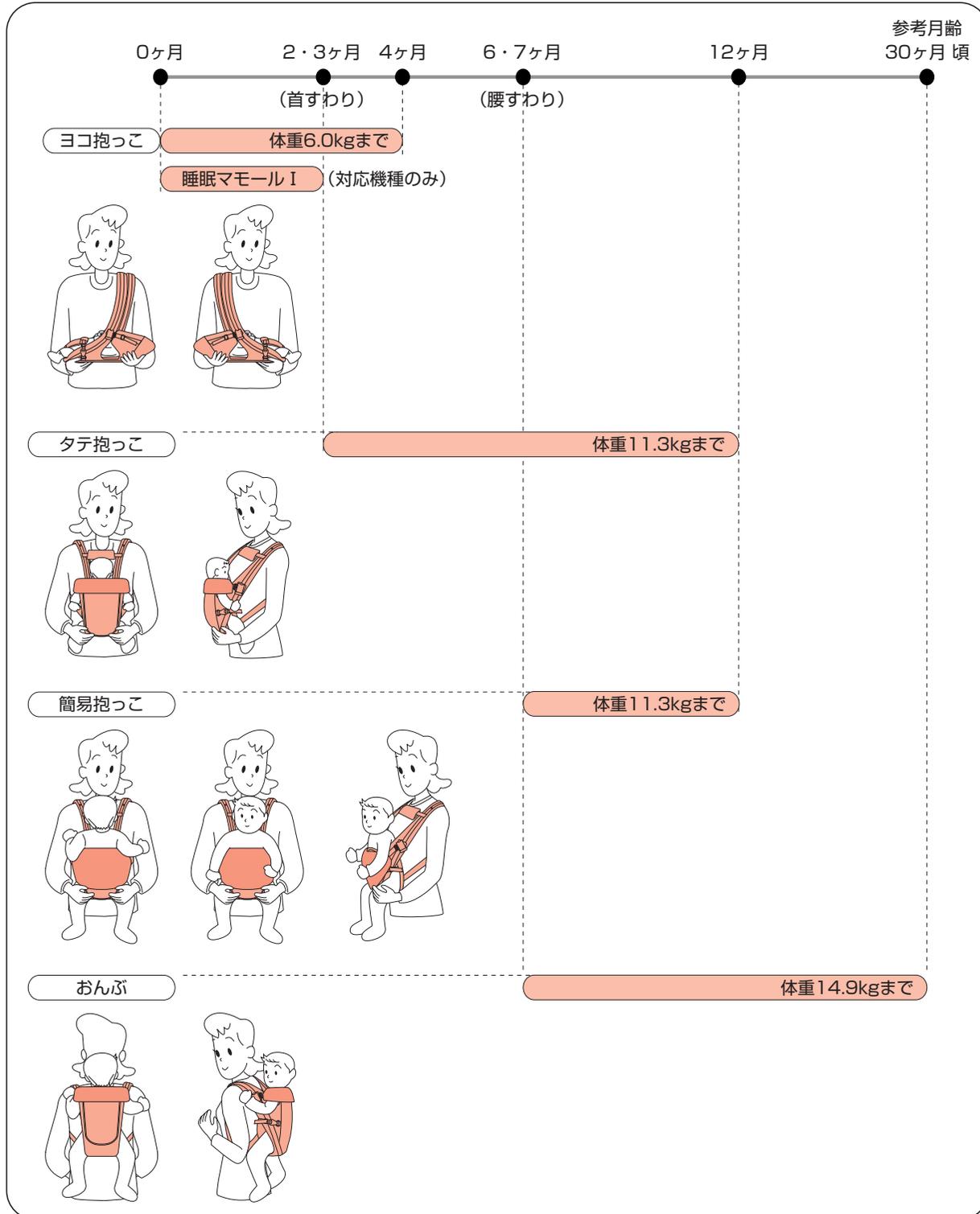
付属品



取扱説明書 (本書)

使用期間とご使用方法

・お子さまの参考月齢、体重をめやすにして体格にあわせてお使いください。

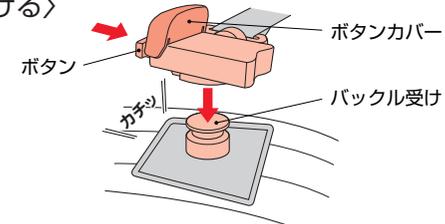


※使用者の適用ウエストサイズのめやすは58cm～98cmです。
※体型によって、また冬場など厚着の際には使用できない場合があります。

各部の使いかた

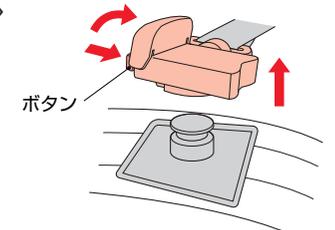
回転バックルの使いかた

〈取り付ける〉



●ボタンカバーを上げ、ボタンを押しながらバックル受けにまっすぐ押し込みます。

〈取り外す〉



●ボタンカバーを上げ、ボタンを押しながらかまっすぐ持ち上げて外します。



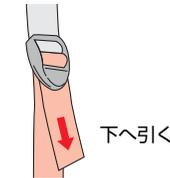
警告

・回転バックルは確実にとめ、必ずボタンカバーを閉じて使用する。

ショルダーベルトの長さ調節

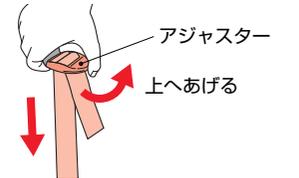
・ショルダーベルトは使用者の体格にあわせて調節してください。

〈短くする〉



●ショルダーベルトの端を引きます。

〈長くする〉

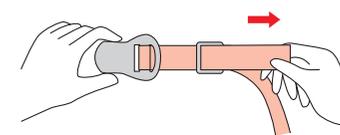


●アジャスターを起こしてゆるめます。

フックベルトの長さ調節

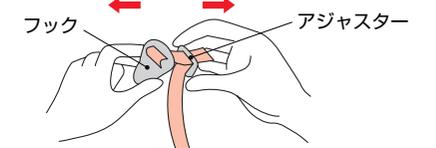
・フックベルトはお子さまの体格にあわせてフックベルトの間に大人の指が2～3本入る程度に調節してください。

〈短くする〉



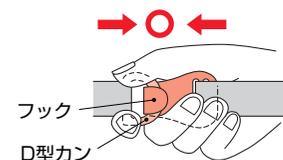
●フックベルトの端を引きます。

〈長くする〉

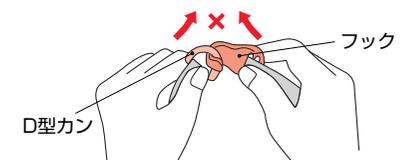


●フックとアジャスターを平行に立てて左右に引きます。

フックの外しかた



●片手でフックとD型カンを握るようにして外します。

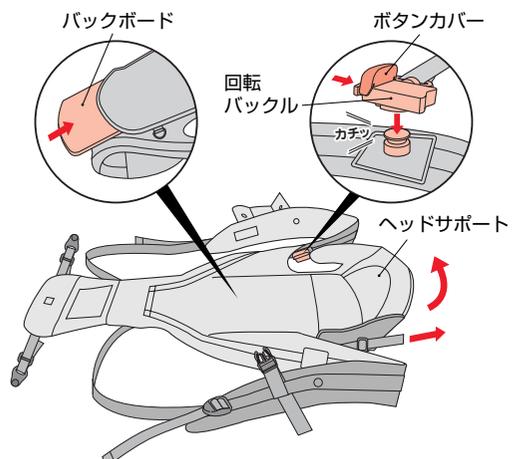


※斜めに押すと外れにくいことがあります。

ヨコ抱っこの使いかた

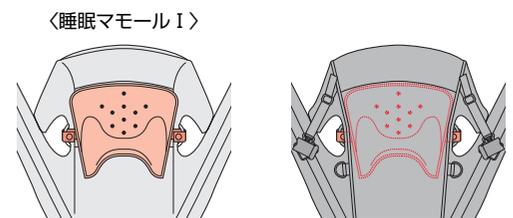
・ショルダールベルトは長くのばしておきます。

お子さまへの取り付け



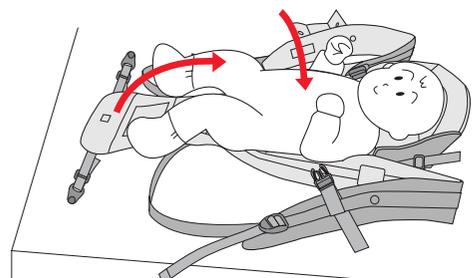
① 本体を広げ、バックボードを取り出し口から入れます。

② 回転バックルをとめ、ボタンカバーを閉じます。
※ヨコ抱っこでは、回転バックルのベルト長さを短く調節し、ヘッドサポート部を立ち上げてください。



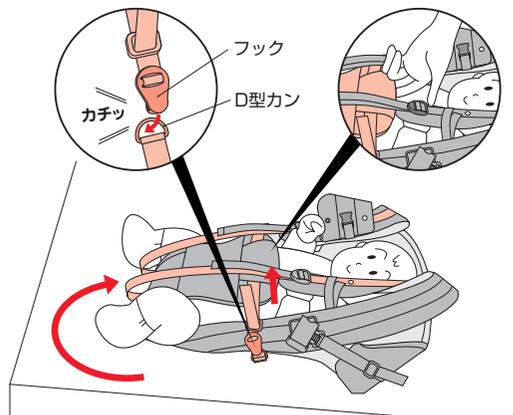
③ 睡眠マモール I を取り付け、ホックでとめます。
(採用機種のみ)

※睡眠マモール単体でのご使用はできません。取り外した睡眠マモールはお手入れをした後、大切に保管してください。



④ お子さまを両手で抱き上げて寝かせます。

⑤ フックベルト部分をお子さまのお腹の上に乗せます。

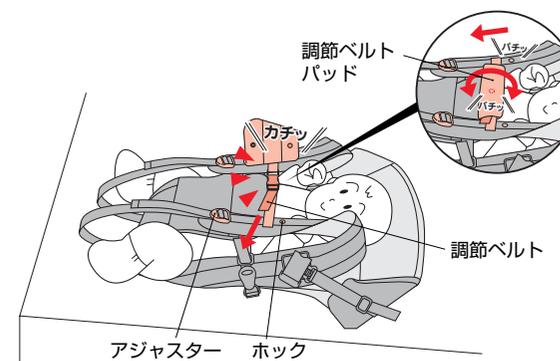


⑥ 左右のD型カンにフックを掛けます。
※お子さまとフックベルトの間は大人の指が2～3本入る程度に左右均等に調節してください。

⑦ 左右のショルダールベルトをお子さまの股を通してお腹の上にまわします。

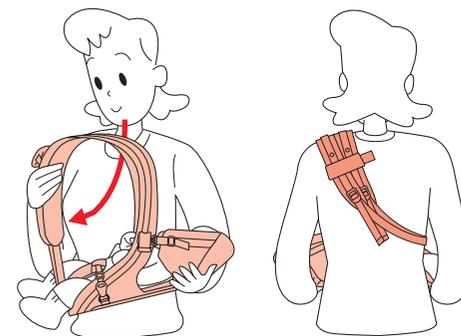
使用者への取り付け

・左右どちらの肩に掛けても使用できます。

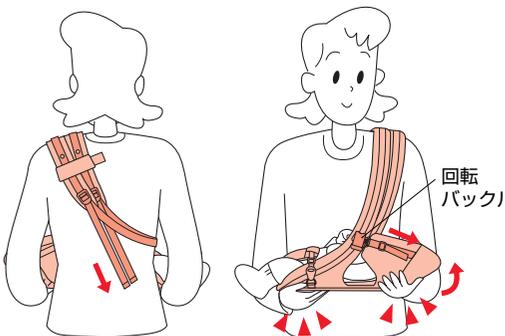


⑧ 調節ベルトのバックルをとめ、ベルト長さを短くします。

⑨ 調節ベルトパッドはショルダールベルトのホックよりアジャスターに近い側にずらし、それぞれホックをとめます。



⑩ 左右のショルダールベルトを合わせ、けさ掛けにします。(頭と片腕を通します。)



⑪ お子さまと使用者が密着するようにショルダールベルトの長さを調節します。

⑫ 回転バックルのベルト長さを、頭部が立ち上がるように短く調節します。

⑬ 一方の手でお子さまの後頭部を支え、もう一方の手でおしり部分を支えて使用してください。

※お子さまの頭の位置は、使用者の方に少し傾けると、より安定します。

警告

・ヨコ抱っこでは、ショルダールベルトをけさ掛けにし、(頭と片腕を通します。) **お子さまを両手で支えて使用する。**

注意

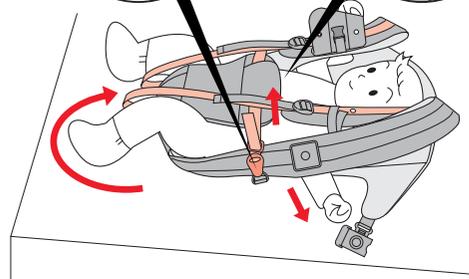
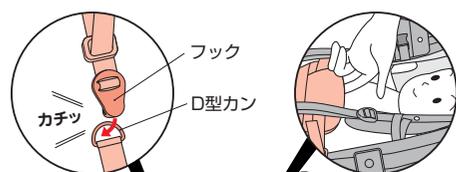
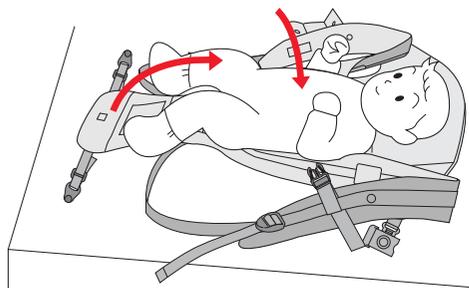
・使用者が痛みや不快を感じた場合は使用を中止する。

※外すときは、逆の手順で行ってください。

タテ抱っこ・簡易抱っこの使いかた

- ・お子さまに取り付ける前にバックボードは取り外してください。
- ・睡眠マモール I は取り外してください。(採用機種のみ)
- ・回転バックル部のベルトとショルダーベルトは長くのばしておきます。

お子さまへの取り付け

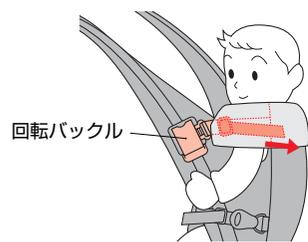


- 1 お子さまを両手で抱き上げて寝かせ（乗せ）ます。
※お子さまの腰がすわったら、使用者のひざの上に抱き上げ乗せて取り付けることもできます。
- 2 フックベルト部分をお子さまのお腹の上に乗せます。
- 3 左右のD型カンにフックを掛けます。
※お子さまとフックベルトの間は大人の指が2～3本入る程度に左右均等に調節してください。
※先にフックを掛けて輪をつくり、パンツを履かせる要領でお子さまを入れてからベルトを調節することもできます。
- 4 左右のショルダーベルトをお子さまの股を通してお腹の上にまわします。
- 5 お子さまを手で支えて抱き寄せ、お子さまの腕を本体の外側に出します。

〈タテ抱っこのとき〉

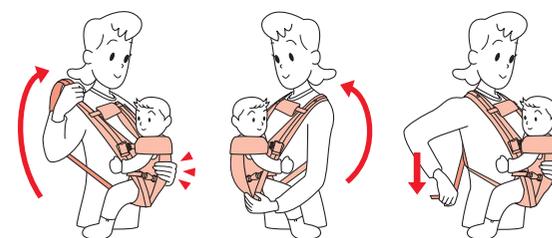
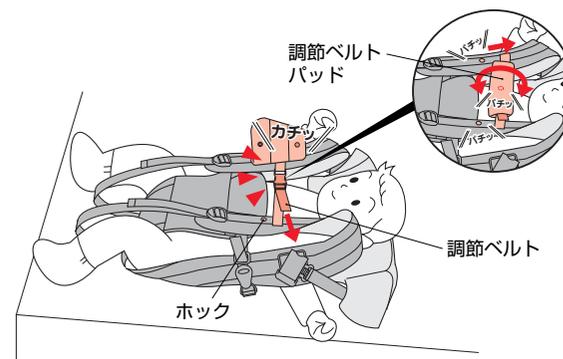


〈簡易抱っこのとき〉



- 6 ヘッドサポート部を外側へ折り曲げながら回転バックルをとめ、ボタンカバーを閉じます。
- 7 お子さまの腕まわりに合わせて、回転バックル部のベルト長さを調節します。

使用者への取り付け



- 8 調節ベルトのバックルをとめ、ベルト長さを短くします。
※調節ベルトの長さは短く調節しておく方が、より安定して抱っこできます。
- 9 調節ベルトパッドをショルダーベルトのホックよりお子さまに近い側にずらし、それぞれホックをとめます。
- 10 お子さまを片方の手で抱き寄せながら、もう一方の手をショルダーベルトに通して、肩に掛けます。
- 11 反対のショルダーベルトも同じように抱き寄せながら肩に掛けます。
- 12 お子さまと使用者が密着するように、ショルダーベルトの端を引いて左右の長さを調節します。

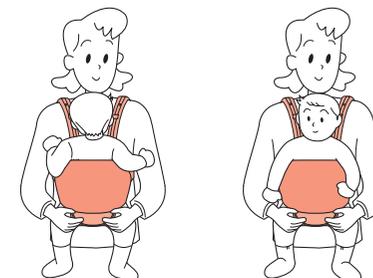


〈調節ベルトパッドを背中側に取り付ける場合〉
・調節ベルトパッドは使用者の体型に合わせて取り付ける位置を変えてください。
※調節ベルトパッドをショルダーベルトのホックよりアジャスターに近い側にずらし、ホックをとめてください。
※ショルダーベルトを肩に掛けるときは、頭を調節ベルトパッドにくぐらせてください。

〈タテ抱っこ〉



〈簡易抱っこ〉



※タテ抱っこでは、お子さまの頭頂が使用者の鎖骨より上で、かつ使用者の視界の妨げにならない範囲にショルダーベルトの長さを調節してください。

⚠ 警告

- ・抱っこではお子さまを両手で支えて使用する。
- ・バックルやフック、ホックが確実にとまっていることを確認して使用する。

⚠ 注意

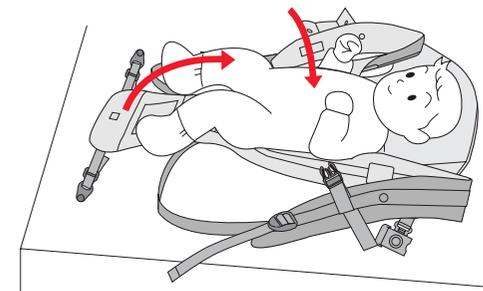
- ・使用者が痛みや不快を感じた場合は使用を中止する。

※外すときは、逆の手順で行ってください。

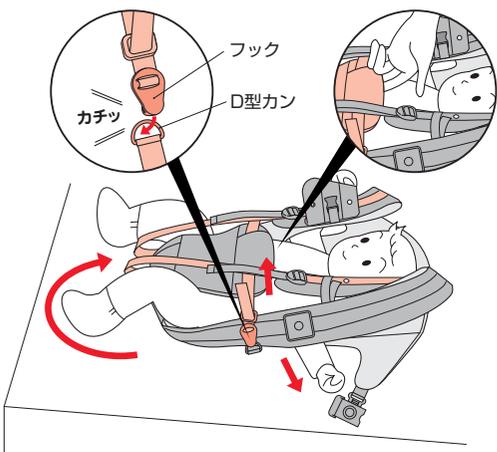
おんぶの使いかた

- ・お子さまに取り付ける前にバックボードは取り外してください。
- ・睡眠マモール I は取り外してください。(採用機種のみ)
- ・回転バックル部のベルトとショルダーベルトは長くのばしておきます。

お子さまへの取り付け



- ① お子さまを両手で抱き上げて寝かせ（乗せ）ます。
- ② フックベルト部分をお子さまのお腹の上に乗せます。



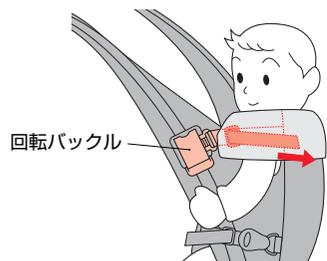
- ③ 左右のD型カンにフックを掛けます。
※ お子さまとフックベルトの間は大人の指が2～3本入る程度に左右均等に調節してください。
※ ③のあと、フックでできた輪にパンツを履かせる要領でお子さまを入れることもできます。

- ④ 左右のショルダーベルトをお子さまの股を通してお腹の上に乗せます。

- ⑤ お子さまを手で支えて抱き寄せ、お子さまの腕を本体の外側に出します。



- ⑥ ヘッドサポート部を外側へ折り曲げながら回転バックルをとめ、ボタンカバーを閉じます。



- ⑦ お子さまの腕まわりに合わせて、回転バックル部のベルト長さを調節します。

使用者への取り付け

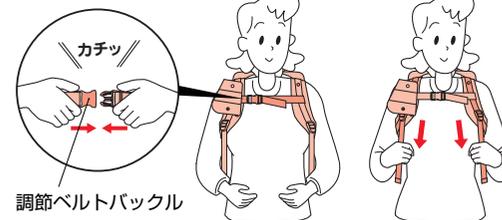
・ショルダーベルトの長さは、抱っこするときより短くしてお使いください。



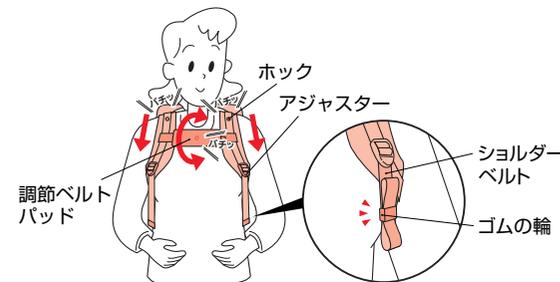
- ⑧ お子さまを他の人に支えてもらいます。

- ⑨ 左右のショルダーベルトに腕を通して背負います。

- ⑩ 調節ベルトのバックルを使用者の胸にまわし、ねじれないようにとめます。
※ 調節ベルトの長さは、タテ抱っこ・簡易抱っこときより長く調節しておく方がより安定しておんぶできます。
※ 調節ベルトの高さは、使用者の体型により、お子さまが安定する位置に調節してください。

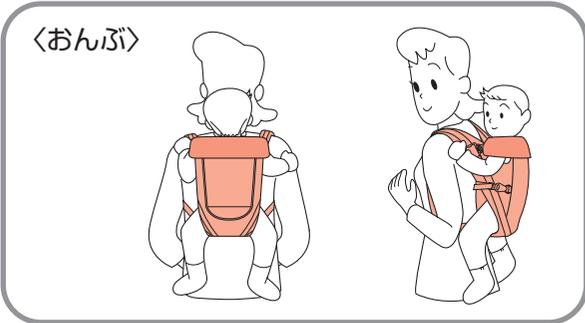


- ⑪ お子さまと使用者が密着するように、ショルダーベルトの端を引いて、左右の長さを調節します。



- ⑫ 調節ベルトパッドを、ショルダーベルトのホックよりアジャスターに近い側にずらし、それぞれホックをとめます。

- ⑬ ショルダーベルトの端部を折りゴムの輪に通し、短くとめます。



※おんぶでは、お子さまの頭頂～肩の位置を使用者の肩の高さに来るよう調節してください。

警告 ・バックルやフック、ホックが確実にとまっていることを確認して使用する。

注意 ・おんぶのときは、使用者一人では取り付けない。
(必ず他の人にお子さまを支えてもらい、取り付ける。)
・使用者が痛みや不快を感じた場合は使用を中止する。

※外すときは、逆の手順で行ってください。

お手入れの仕方

・本体からバックボードは取り外して洗たくしてください。



液温は、30℃を限度とし、弱い押し洗いにしてください。
(洗たく機は使用できません。)



塩素系漂白剤は、使用しないでください。



アイロン掛けは、しないでください。



ドライクリーニングは、しないでください。



洗たく後、絞らないでください。



干し方は、日陰の平干しにしてください。

※色落ちするおそれがありますから、他の物とは別に洗たくしてください。

※30℃以下の水で手洗いし、形を整えて干してください。

※洗たく機、脱水機、乾燥機は使用しないでください。バックルなどの破損につながるおそれがあります。

※漬け置きしないでください。

SG マークについて



SG マークが表示された製品は安心してお使いいただけます。

SG マークが表示された製品は安心してお使いになれますが、消費者の皆さまが正常に使用していた時、製品の欠陥により万一事故が発生し、お子さまが損害を被った場合は、「製品安全協会」がその損害を賠償致します。但しご購入後3年以内です。

賠償についてのご注意

- ・認定した製品そのものが故障したとしても、その品質について保証するというものではありません。あくまでも傷害などの身体的な損害について賠償する制度です。
- ・生産物賠償責任保険の保険金は、それぞれ実情をよく調査して、実損を補填する妥当な額をお支払いすることになります。

賠償金の請求について

- ・傷害を被った消費者（お子さまなどの場合は保護者でもよい）が賠償金を請求する時は、別欄の項目を事故が発生した日から60日以内に下記の協会または、協会が指定する処に届けて下さい。

製品安全協会 〒110-0012 東京都台東区竜泉2-20-2 ミサワホームズ三ノ輪2階
TEL 03-5808-3303

事故賠償に必要な項目

- ①事故の原因となったSGマーク表示の製品
イ) 製品の名前、SGマーク番号 ロ) 製品の購入先、購入年月
- ②事故発生の状況
イ) 事故発生年月日 ロ) 事故発生場所 ハ) 事故発生状況
- ③被害の状況
イ) 被害者の氏名、年齢、性別、職業、住所 ロ) 被害の状況と程度（医師の証明書）